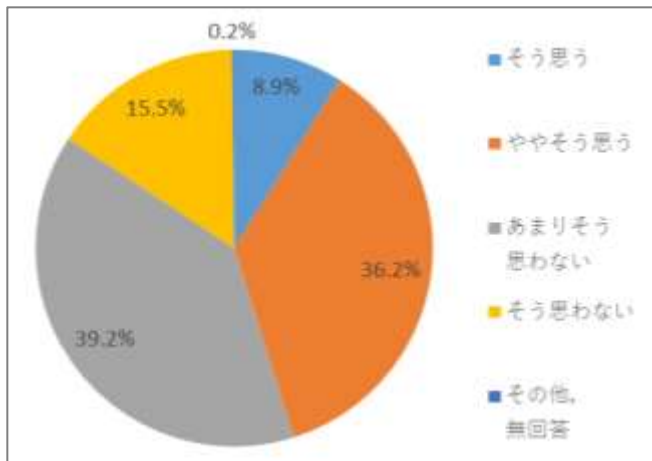


「教職員の業務改善に関する意識調査」の結果④(児童生徒と向き合う時間の確保)😊

今回は、児童生徒と向き合う時間の確保についてです。

Q. 業務改善の取組は、児童生徒と向き合う時間の確保につながっていると思いますか。



※一般職のみ回答。

・そう思う(水色)、ややそう思う(朱色)と回答した割合は、約45%(昨年比約12%増)となりました。

業務改善の目的である、「児童生徒と向き合う時間の確保」につながっていると回答している割合が増えていることから、一定程度、業務改善の取組の効果が出てきていることがわかります。

※<グラフ：水色(そう思う) 朱色(ややそう思う) 灰色(あまりそう思わない) 黄色(そう思わない) 青色(その他、無回答)>

🔄🔄🔄 校務支援システム C4th の全校運用が始まっています😊

本年4月1日から、校務支援システム「C4th(シーフォース)」の全校運用が始まりました。各校から、C4thの活用の声が届いております。今後も学校の状況に応じて、活用を進めてほしいと思います。



・これまで朝会で共有していた事項は連絡掲示板でそれぞれ確認しますので、余裕をもって、教室で子どもたちを迎えることができます。(A教諭)

・会議などのペーパーレスが進み、資料の印刷や配付の必要がなくなり、負担が減りました。また、コピー用紙を購入していた分を、他の購入費用に回せています。(B事務職員)



・パソコンは不慣れですが、連絡掲示板を見ないと学校の状況がわからないので、毎日C4thを見るようになり、習慣になりつつあります。(C教諭)

・予定表は簡単に入力でき、他の先生方と情報を共有できるので、行事黒板へ記載が不要となりました。学校日誌の作成も簡単になり、助かっています。(D教頭)



📌 ポイント 校務支援システムで逆に業務を増やしていませんか?😊

校内でペーパーレスを進めようとしても、PCに不慣れな先生に配慮して、今でも資料の印刷・配付を行っていませんか?例えば、連絡掲示板への掲載も、資料の印刷・配付も、となると負担が逆に増えています。ペーパーレスとする場合は、資料をほしい人が自分で印刷するなど「これまでの方法をやめる」という視点を持ち、業務を効率的な方法に置き換えていくことに、ぜひ取り組んでみてほしいと思います。

「教職員の業務改善のための取組」は[市ホームページ](#)からご覧いただけます😊

このほか、「こういう情報がほしい」などのご要望がありましたら、教育政策課にお知らせください。